建物・内装 ・ 構造物と屋内 ・ 屋根

D-Roof

L6 防護層 ・ 建物

あらゆる屋根の下や上に設置したひずみゲージ式センサーが、外観からはまったく見えないまま、屋根を保護ゾーンに変えます。



主なメリット

01 **見落とされがちな侵入口を閉ざす**
屋根、ドーマー窓、パラペットも、フェンスラインと同じレベルで守られます。

02 **屋根の外観はそのまま**
スカイラインには何も加わりません。センサーは仕上げ材の下にあります。

03 **早期警報**
侵入者がまだ屋根の上にいるうちに警報が届きます。

仕組み

01 **屋根センサー**
ひずみゲージ式のストリップを、瓦や屋根パネルの下に敷設します。

02 **圧力の変化**
侵入者が保護区画に足を踏み入れると、荷重が変化します。

03 **プロセッサー**
カバー重量を約15 kg上回ると警報が作動し、無電圧接点またはRS485で出力します。

仕様

設置	あらゆるタイプの屋根の下または上、外から見えない仕上がり
ストリップ長	屋根に合わせてカスタマイズ、ユニットあたり最大6 m
カバー重量	最大350 kg（お客様の仕様によりそれ以上も可）
カバーの高さ・デザイン	お客様の仕様に対応
システムゾーン長	最大36 m
最小作動荷重	通常はカバーの静止重量+15 kg
無電圧接点（ドライ接点）	N.O. & N.C., 1A@48VDC
電源	12 VDC
通信出力	RS485シリアルインターフェース
動作温度	+72 °C～−25 °C(162 °F～−13 °F)
保管温度	+80 °C～−55 °C(176 °F～−67 °F)
防食	MIL-T-152準拠の防食処理、全部品ステンレス鋼
湿度	95%
過渡電圧・EMI	MIL-STD-9094; MIL-STD-461, 462

04 **監視センター**
D-FENCEのコンピューター化された監視センターとD-Command Controlに通知されます。

誤報率（カタログ値）	1 kmあたり3か月に1回未満
MTBF（センサー）	4.7×10^8 h
MTTR	30 min
保証	センサー10年保証

入札仕様書の記述例

1. 一般事項

本システムは、D-FENCE Electronic Fencing and Security Systems Ltd.(ISO 9001:2015認証取得の品質マネジメントシステム)のD-Roof、または本項のすべての要件を満たす承認済みの同等品とすること。

2. 機能

あらゆる屋根の下や上に設置したひずみゲージ式センサーが、外観からはまったく見えないまま、屋根を保護ゾーンに変えます。

3. システムは以下を備えること

- **あらゆる屋根に対応:** 瓦屋根、陸屋根、パネル屋根の下または上に設置できます。
- **外から見えない:** センサーは瓦や屋根パネルの下に隠れます。
- **事前警報:** 侵入者が窓やハッチにたどり着く前、屋根の上にいる段階で通報されます。
- **屋根に合わせて製作:** ストリップ長はカスタマイズ可能で、ユニットあたり最大6 m。カバーは最大350 kgです。
- **重量ベースの検知:** 通常、カバーの静止重量を15 kg上回る荷重で警報が作動します。
- **監視センターと連携:** 無電圧接点N.O. / N.C.とRS485で、D-FENCE監視センターに接続します。

4. 技術要件

- **設置:** あらゆるタイプの屋根の下または上、外から見えない仕上がり
- **ストリップ長:** 屋根に合わせてカスタマイズ、ユニットあたり最大6 m
- **カバー重量:** 最大350 kg（お客様の仕様によりそれ以上も可）
- **カバーの高さ・デザイン:** お客様の仕様に対応
- **システムゾーン長:** 最大36 m
- **最小作動荷重:** 通常はカバーの静止重量+15 kg
- **無電圧接点（ドライ接点）:** N.O. & N.C., 1A@48VDC
- **電源:** 12 VDC
- **通信出力:** RS485シリアルインターフェース
- **動作温度:** +72 °C～−25 °C(162 °F～−13 °F)
- **保管温度:** +80 °C～−55 °C(176 °F～−67 °F)
- **防食:** MIL-T-152準拠の防食処理、全部品ステンレス鋼
- **湿度:** 95%
- **過渡電圧・EMI:** MIL-STD-9094; MIL-STD-461, 462
- **誤報率（カタログ値）:** 1 kmあたり3か月に1回未満
- **MTBF（センサー）:** 4.7×10^8 h
- **MTTR:** 30 min
- **保証:** センサー10年保証

5. 検知シーケンス

1. **屋根センサー:** ひずみゲージ式のストリップを、瓦や屋根パネルの下に敷設します。
2. **圧力の変化:** 侵入者が保護区画に足を踏み入れると、荷重が変化します。
3. **プロセッサー:** カバー重量を約15 kg上回ると警報が作動し、無電圧接点またはRS485で出力します。
4. **監視センター:** D-FENCEのコンピューター化された監視センターとD-Command Controlに通知されます。

6. 提出書類

施工者は設置前に、製造者のデータシート、設置説明書およびゾーン配置図を提出し、承認を得ること。